

## ■ 発行所 ■

兼松エンジニアリング株式会社  
営業管理部  
〒781-5101  
高知県高知市布師田3981-7  
tel.088-845-5225

K&amp;E NEWS

No.53



## ホースリール付吸引車 TMシリーズ

従来の真空ポンプ式とは異なりルーツブロワを搭載し、吸引力をUPしたTMシリーズ。  
今回はホースリールを追加しさらに使いやすくなりました。

### 中型車 TM-04KVP



### 特 徴

- レシーバタンク上部にホースリール(φ65×40m)を取り付けし、ホースの出し入れが簡単です。
- 操作盤のスイッチ1つで吸引バルブの開閉が可能です。

### ■主要諸元表

風 量	10m <sup>3</sup> /min (-13kPa時)	ホースリール	φ65×40m巻き／電気駆動方式
静 圧	-96kPa (冷却水15℃時)	全 長	5,960mm
圧送圧力	0.07MPa (0.7kgf/cm <sup>2</sup> )	全 幅	2,230mm
タンク容量	3.6m <sup>3</sup>	全 高	2,700mm

### 大型車 TM-13BVP ★通常の吸引車タイプにもホースリールの取り付けが可能です。

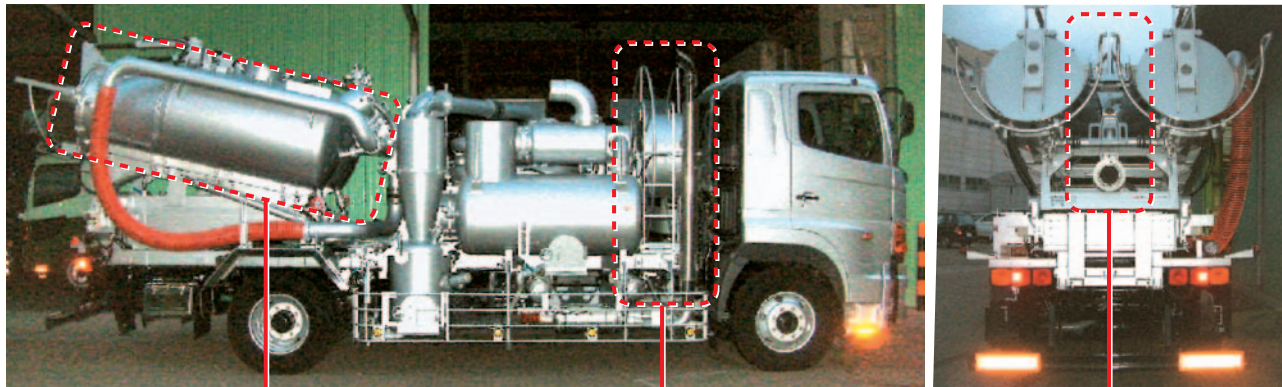


### ■主要諸元表

風 量	10m <sup>3</sup> /min (-13kPa時)	ホースリール	φ65×40m巻き
静 圧	-96kPa (冷却水15℃時)	全 長	9,405mm
圧送圧力	0.07MPa (0.7kgf/cm <sup>2</sup> )	全 幅	2,490mm
タンク容量	10.5m <sup>3</sup>	全 高	3,200mm

# 自動連続吸引・排出車 SQ-08CV

レシーバタンク2基(各1.2m<sup>3</sup>)を備え、片側吸引時もう一方は排出。吸引タンクの切り替えは満量状態をセンサーにて検知し自動制御。自動連続吸引・排出作業が可能です。また、キャブバックにφ150用ホースリール(20m)を取り付ける事により作業効率のUPが図れます。



## ■主要諸元表

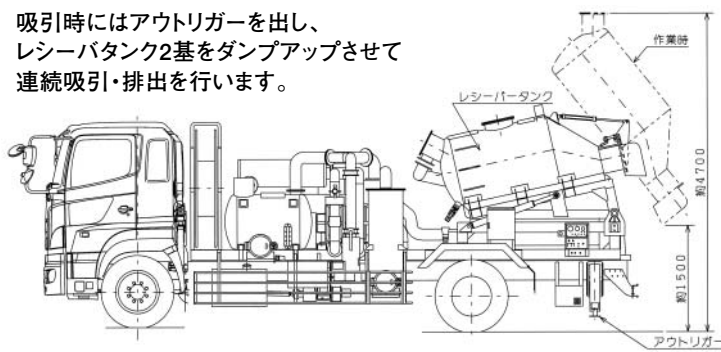
レシーバタンク

ホースリール

吸引口は任意の位置にセット可能

全長	約8,940mm
全幅	約2,480mm
全高	約3,300mm
動力	約108kw
風量	80m <sup>3</sup> /min (-13kPa時)
静圧	-96kPa (冷却水15℃時)
2次キャッチャー	遠心方式 2段型
3次キャッチャー	湿式
4次キャッチャー	湿式

吸引時にはアウトリガーを出し、レシーバタンク2基をダンプアップさせて連続吸引・排出を行います。



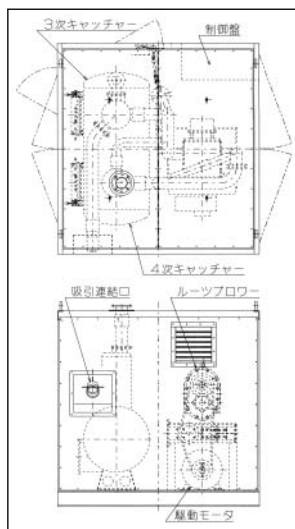
## 定置型吸引機 EL-50SV



- コンパクトなボディーに強力吸引ルーツブローを搭載。
- 大型扉により内部のメンテナンスも容易に行えます。
- 制御板に各種スイッチ及びメータをまとめ、制御板の近くに負荷開放弁を配置する事により、集中制御が可能です。

### ■主要諸元表

全長	約2,100mm
全幅	約2,000mm
全高	約2,100mm
重量	約3,000kg
所要動力	約37kw
風量	20m <sup>3</sup> /min (-13kPa時)
静圧	-96kPa (冷却水15℃時)



## バッグフィルター付レシーバタンク SKP-10F



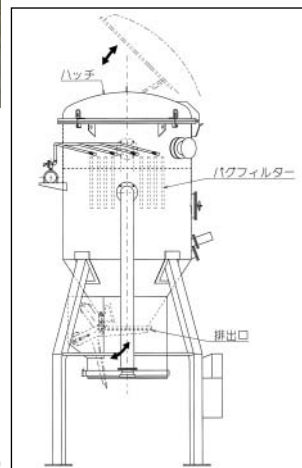
バッグフィルターを装備した本機と吸引車を接続し、粉体の回収を行います。



バッグフィルター(底部排出口から撮影)

### ■主要諸元表

全高	約4,850mm
全幅	約2,000mm
重量	約1,100kg
分離方式	衝突重力沈降式
捕集方式	慣性捕集バッグフィルター
濾過方式	約8m <sup>3</sup>
除塵方式	パルスジェット方式 ※別途エア供給必要
適用風量	20m <sup>3</sup> /min相当

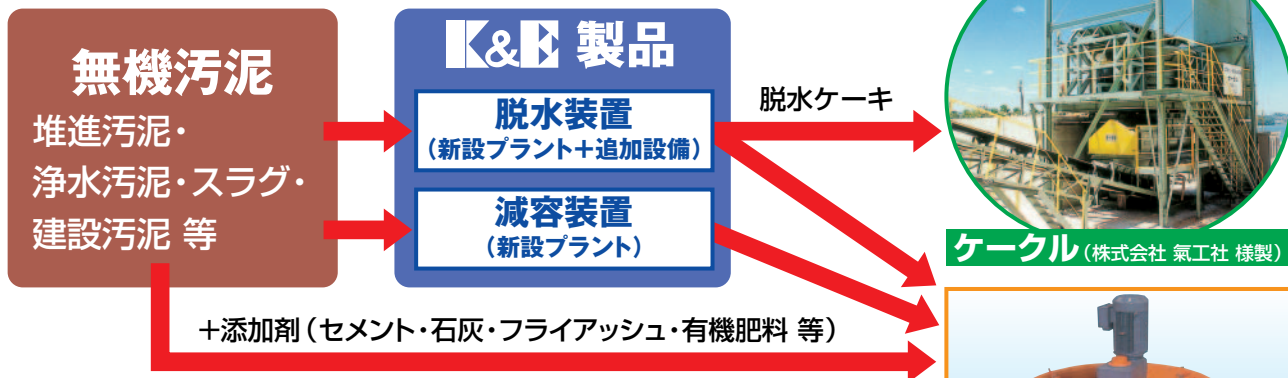


# K&Eは汚泥のリサイクル化を提案します

今回紹介させて頂くケークル及びペレガイアの両機は、収集運搬された汚泥を土木資材へリサイクル化する環境ミキサーです。

K&E製の脱水装置・減容装置と組み合わせる事により、リサイクルされた汚泥の品質を向上させると共に、イニシャルコストを抑える事も可能です。

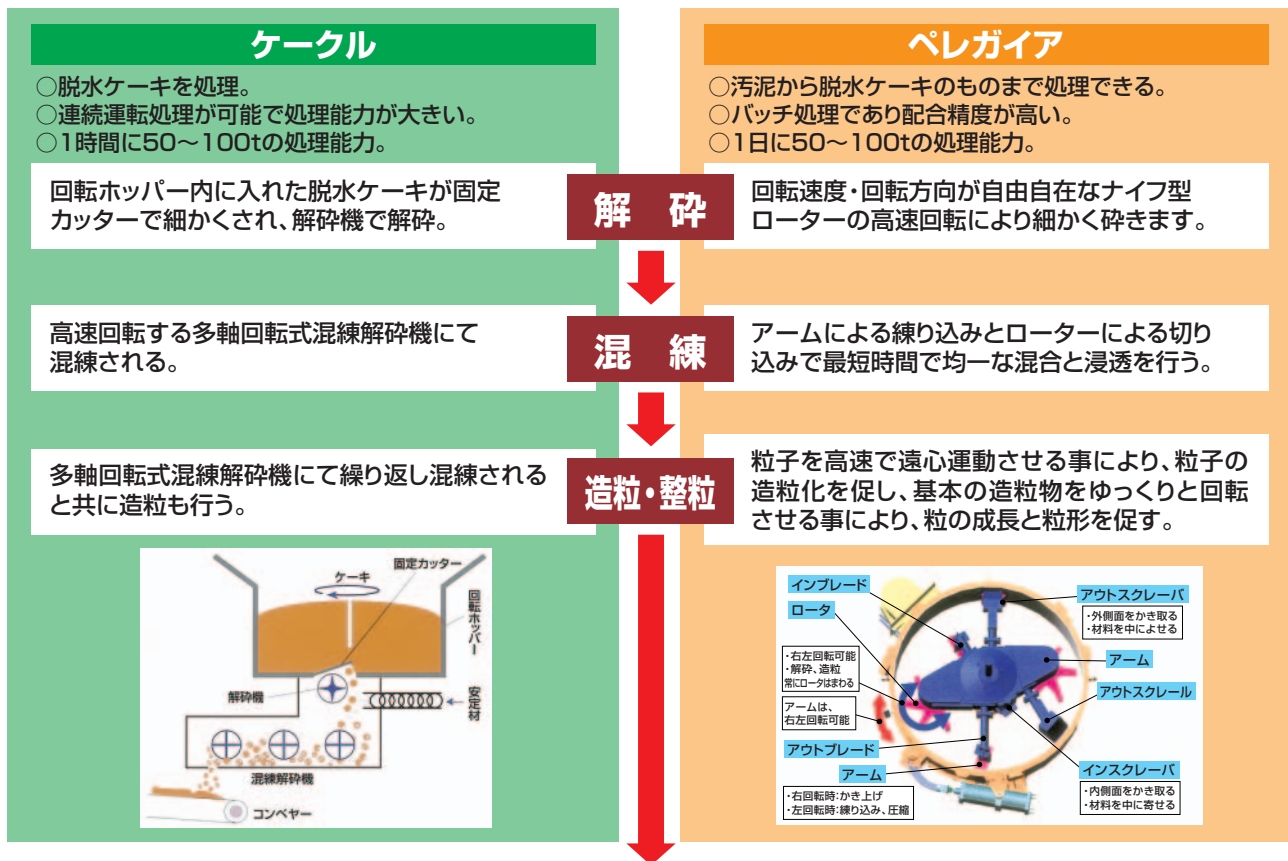
## ■リサイクル装置とK&E製品との組み合わせ



造粒固化装置は、泥状・ブロック状態・脱水ケーキと様々な汚泥に対応可能です。

- 汚泥をそのまま固化→排水を出さない中間処理施設を提案
- 汚泥を減容後固化→コストパフォーマンスに優れた中間処理施設を提案
- 汚泥を脱水後固化→脱水処理保有ユーザー、外部汚泥受け入れケース

## ■特徴及び作業工程フロー



**土木資材リサイクル化の可能性** 無機汚泥造粒品として…路盤材、築堤材料、排水材、埋立材、充填材、裏込材、土壌改良材等

※詳細は最寄りの兼松エンジニアリング(株)支店・営業所にお尋ね下さい。

# 「自動車リサイクル法」スタートのお知らせ

～2005年1月より施行～

## 「自動車リサイクル法」とは??

ゴミを減らし、資源を無駄遣いしない循環型社会を目指し、トラックやバスを含めた車全体のリサイクルについて、シュレッダーダスト・フロン類・エアバッグ類を適正に処理し、車のリサイクルを促進するメーカー・関連業者・車の所有者の役割を決めた法律です。2005年1月1日より本格施行され乗用車、商用車（キャブ付きシャーシ部）と一部の架装物がこの自動車リサイクル法の対象となり、リサイクルに向けての運用が開始されます。

## 当社の取り組み

### ①3R「判断基準」ガイドライン（リデュース、リユース、リサイクル）

架装物に関わる使用済み物品等の発生量の制御及び、使用資源の使用促進に努めます。

### ②解体マニュアル

当社が製造する商用車架装物の解体に関して、「適正で効率的な作業」や「責任ある使用済み架装物処理法」を案内し、使用済み架装物の各段階で適正且つ安全に処理する為の手順をまとめています。

### ③製造者名

商用車架装物の解体・リサイクルにおいて、それを行う事業者の利便性（問い合わせ等）を向上し、リサイクルの促進に資する事を目的に製造者名を表示しております。

### ④使用材料名

解体時における分別を容易にし、再生資源の利用若しくは適切な処理を促進する事を目的とし、架装物に使用される質量100g以上の樹脂部品材料名を車輻に表示しております。

詳細については【兼松エンジニアリング(株)ホームページ】  
もしくは【社団法人・自動車車体工業会ホームページ】を参照下さい。  
【兼松エンジニアリング(株)ホームページ】  
<http://www.kanematsu-eng.jp/>  
【社団法人・自動車車体工業会ホームページ】  
<http://www.jabia.or.jp/>

### JABIA環境基準適合ラベル

上記4項目を満たす商用車架装物に貼付してそのリサイクルの促進を行っております。



## 桂浜にくじら??



過去最大の台風が上陸した今年9月、高知を襲った台風18号が思わぬ置き土産を置いていってくれました。日時は9月7日の午後2時頃、高知の名所「桂浜」より約1km程西へ行った高知市長浜に突然大きな「くじら」が…いやいや貨物船が出現!そのまま浅瀬に乗り上げて座礁しました。翌日からは新名所?として沢山の見物客が押し寄せ、出店まで出るなどの賑わい様でした。次回の台風では津波ならぬ座礁船が降ってくるかも!?

